



人のうごき

(敬称略/令和5年1月1日~1月31日受付分)

●うぶごえ-♣男の子♥女の子-

- ふるがき みこ (幸祐美紅) 上之馬場4区
- ♥古垣 美恋
- もとみず げん (祐次未来)
- ♣元水 源
- たていし しょうま (勇樹麻依)
- ♣立石 翔真
- そのだ ごう (欣大綾音)
- ♣園田 郷
- きよた がく (誠奈津美)
- ♣清田 榮
- うちくら のどか (翔真理沙)
- ♥内倉 和叶

●香典返し寄付金(肝付町社会福祉協議会)

- 久保 キミ子(91)大平見
- 内之倉 弘人(86)上原
- 一松 茂(91)一ツ松
- 宮園 久雄(88)稲村
- 神領 順子(86)天神
- 江口 重明(91)馬込
- 新地 スミエ(87)菅原
- 前田 タエ(91)東横間
- 福元 幸夫(87)上之馬場4区
- 和田 ヨリ(92)赤木屋
- 加藤 眞澄(95)赤木屋
- 樹 五月雄(70)仲町
- 益満 スミ(93)乙田
- 道中 ツヤ(92)後田西山下
- 木佐貫 恒(91)本城上
- 柿元 チノ(97)折生野
- 末吉 五月夫(89)東迫
- 小森 エミ(94)白坂
- 染木 ノブ(95)下永山
- 田中 一郎(85)小野
- 中西 カツ子(98)江平
- 内村 輝徳(88)轟
- 小屋敷 正(74)波見下
- 小野 政文(87)小野
- 窪田 ヒサ子(95)下之門
- 福水 一夫(93)博労町
- 宇都宮 業(103)中馬場
- 菊川 勝久(83)寺町
- 川野 なみ子(72)寺之上
- 寶來 健一(81)東横間
- 峯崎 ユキ子(98)上町

●物品寄付

田中 トミ 衛生用品

2月の相談・健診・日曜当番医など

●心配ごと相談

- 日時：3月10日(金) 午前9時~12時
場所：肝付町福祉会館
- 日時：3月24日(金) 午前9時~12時
場所：肝付町福祉会館
- お問い合わせ先：肝付町社会福祉協議会
☎0994(68)8188

●宅地内水道修理

月	内之浦地区	岸良地区	高山地区
3月	榮樂電設 ☎0994(36)8958	(有)甲斐工業 ☎0994(68)2211	(有)西之園設備工業 ☎0994(65)6025
4月			(有)田中電気工業 ☎0994(65)2458

●日曜在宅当番医割当表

諸事情により変更となる場合があります。ご利用の前にお問い合わせください。

3月	5日	黎明脳神経外科医院 鹿屋市串良町上小原3500-1 ☎0994(63)7878
	12日	ルミコ医療ステーション 肝付町新富4684 ☎0994(65)0921
	19日	山路医院 東串良町池之原141 ☎0994(63)2134
4月	26日	高山胃腸科・外科 肝付町前田923-1 ☎0994-65-7171
	2日	しみょうず内科・脳神経内科 鹿屋市吾平町麓348-1 ☎0994-45-4030

1歳6か月児・3歳児健診

日	受付時間	場 所	対 象
3月2日(木)	13時~13時30分	肝付町コミュニティセンター	令和3年7月16日~8月25日生 令和元年7月11日~8月25日生

2歳児・2歳6か月児歯科検診

日	受付時間	場 所	対 象
3月9日(木)	13時~13時30分	肝付町コミュニティセンター	令和2年12月16日~令和3年1月31日生 令和2年7月11日~8月31日生

母子相談

日	受付時間	場 所	対 象
3月28日(火)	13時30分~15時30分	肝付町コミュニティセンター	生後1か月~1歳程度

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加の際はマスクの着用をお願いします。

また、場合によっては変更することがあります。その際、対象者へは改めて通知いたします。

【お問い合わせ先】

肝付町役場 健康増進課 ☎0994(65)2564

町長コラム

先月、7ヶ月になる孫が2週間私の家に滞在しました。ミルク、お風呂、おむつ、とにぎやかでてんやわんやの楽しい日々。そんな中、10年・20年先の未来を考えた際、この町で育つて良かったと思われる教育の町にするには、いま何をすべきかと腐心しています。

令和5年度の小学校入学予定者は103名ですが、5年後は推定で61名となります。1学年270名いた私が小学生の頃と比較すると、衝撃的な数字です。

学校は地域の拠点であり、学校がなくなると若い人たちは住まなくなり、子どもの声が聞こえなくなると一挙に寂れてしまう。せめて学校は残したい。これが地域に暮らす皆さんの願いであると感じています。

一方で、学校は、知識や技能を習得させるだけでなく、児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて、思考力や表現力、判断力、問題解決能力などを育み、社会性や規範意識を身に付ける場でもあります。

町でも学校の小規模化により、1人の先生が2つの学年の授業を同時に行う複式学級が増える中、今後、ますます教育の高度化が進むであろうことを思うと、今を生きる子どもたちに教育環境を平等に整えてあげたい。ピンチをチャンスに!

子育て世代の皆さんをはじめ地域の皆さんの意見を聞きながら、子どもたちの未来のため「最善解」を導き出したいと思います。

永野 和行